AOC GAMING



本製品は OLED ディスプレイのため、焼き付き（画像残像）のリスクを軽減するには、定期的な画面メンテナンスが必要です。

ユーザーマニュアル

Q27G4SD

AOC GAMING MONITOR

©2025 AOC. All rights reserved
Version: A01

WWW.AOC.COM

安全について 1
各国の規格 1
電源 2
設置 3
お手入れ 4
その他 5
セットアップ 6
梱包内容物 6
スタンドとベースの取り付け 7
視野角の調整 8
モニターの接続 9
壁掛け設置 10
Adaptive-Sync 機能 11
NVIDIA® G-SYNC® Compatible 機能 12
HDR 13
Adjust (調整) 14
ホットキー 14
OSD 設定 15
Game Setting (ゲーム設定) 16
Picture (写真) 18
PIP/PBP 21
OLED Setting (OLED 設定) 23
Settings (設定) 25
Audio (オーディオ) 26
OSD Setup (OSD 設定) 27
Information (情報) 28
LED インジケーター 29
トラブルシューティング 30
仕様 31
一般仕様 31
プリセット表示モード 33
ピン割り当て 34
Plug and Play 35

安全について

各国の規格

以下の項では、本書で使用されている各国の規格について説明します。

注記、注意、および警告

本ガイド全体を通して、テキストのブロックにアイコンが付随し、太字またはイタリック体で印刷されている場合があります。これらのブロックは注記、注意、および警告であり、以下のように使用されます。



注記：注記は、コンピュータシステムをより有効に活用するための重要な情報を示します。



注意：注意は、ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を説明します。



警告：警告は、人身傷害の可能性を示し、その問題を回避する方法を説明します。
一部の警告は別の形式で表示され、アイコンが付随しない場合があります。このような場合、警告の具体的な表示形式は規制当局によって義務付けられています。

電源

 モニタは、ラベルに表示されているタイプの電源でのみ動作させてください。ご自宅に供給されている電源のタイプが不明な場合は、販売店または地元の電力会社にご相談ください。

 本モニターには、3 極接地プラグ（第 3 ピンが接地用ピンのプラグ）が装備されています。
このプラグは、安全機能として接地型電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが 3 極プラグに対応していない場合は、電気工事業者に適切なコンセントを設置してもらうか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全上の目的を無効にしないでください。

 雷雨時や長期間使用しないときは、本機のプラグを抜いてください。これにより、サージによるモニターの破損を防ぐことができます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となります。

 正常な動作を保証するため、100-240V AC、Min. 5A と表記された適切なコンセントを備え、UL 認証を取得したコンピューターでのみ本モニターを使用してください。

 壁面コンセントは機器の Near (近い) 位置に設置し、容易にアクセスできるようにしてください。

設置

不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを置かないでください。モニターが落下すると、人が怪我をしたり、本製品に重大な損傷を与えたりするおそれがあります。メーカーが推奨する、または本製品と一緒に販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製品の設置時はメーカーの指示に従い、メーカーが推奨する取り付け用アクセサリーを使用してください。製品とカートの組み合わせは慎重に Move (移動) してください。

モニターキャビネットのスロットに物を差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

製品の前面を床に置かないでください。

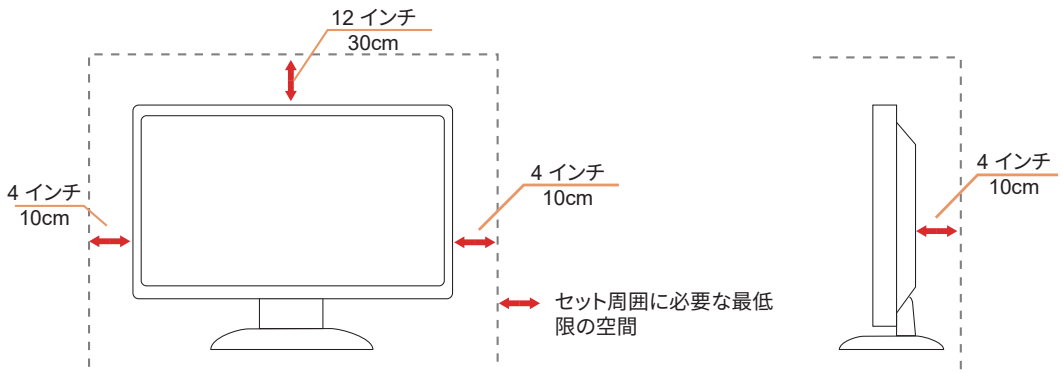
モニターを壁や棚に取り付ける場合は、メーカーが承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

下図のようにモニターの周囲にスペースを確保してください。スペースが不十分だと通気が悪くなり、過熱によって火災やモニターの故障を引き起こすおそれがあります。

ベゼルからのパネル剥離などの損傷を防ぐため、モニターを下方向に -5 度以上傾けないでください。下方向への傾斜角度が -5 度の最大値を超えた場合に生じたモニターの損傷は、保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンドに設置する際は、以下の推奨通気スペースを確保してください：

スタンド使用時



お手入れ

⚠ 水で湿らせた柔らかい布で、キャビネットを定期的に拭いてください。

⚠ お手入れの際は、柔らかい綿またはマイクロファイバーの布を使用してください。布は軽く湿らせてほぼ乾いた状態にし、ケース内に液体が入らないようにしてください。



⚠ 製品のお手入れを行う前に、必ず電源コードを抜いてください。

その他

⚠ 製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。

⚠ 通気口がテーブルやカーテンなどで塞がれていないことを確認してください。

⚠ 動作中は、OLED モニターに強い振動や衝撃を与えないでください。

⚠ 動作中または輸送中に、モニターを叩いたり落下させたりしないでください。

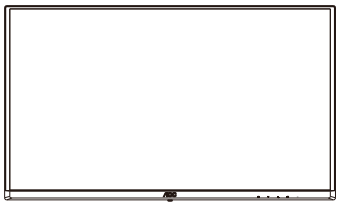
⚠ 本 OLED 製品を 24 時間以上連続で使用することは推奨されません。この使用時間を超えると、画像残像（焼き付き）が発生する可能性があります。画像残像の発生確率を低減するため、本製品には複数の技術が採用されています。メンテナンスサイクルには約 10 minutes かかります。詳細については、「画面メンテナンス」セクションを参照してください。

⚠ Low Blue Light：本ディスプレイはブルー ライト低減パネルを使用しています。工場出荷時の Reset/ デフォルト設定において、TÜV Rheinland Low Blue
Light Hardware Solution 認証に準拠しています。
健康上の注意：
• モニターと目の距離は 50 ～ 70 cm（20 ～ 28 インチ）にしてください。
• 長時間画面を見続けると、目の疲労や視力低下の原因となる場合があります。製品を 1 時間使用するごとに、5 ～ 10 minutes の休憩を取ってください。
• 遠くの物体に視線を移すことで、目の疲れを軽減してください。
• こまめなまばたきや目の体操を行うことで、目の乾燥を防ぐことができます。

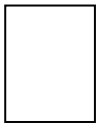
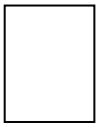
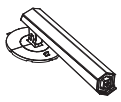
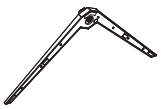
⚠ フリッカーフリー技術は、DC 調光方式によりバックライトを安定させ、モニター画面のちらつきの主原因を排除することで、目への負担を軽減します。

セットアップ

梱包内容物



モニター

*	*		
			
ケーブル付属リスト	製品保証書	スタンド	ベース

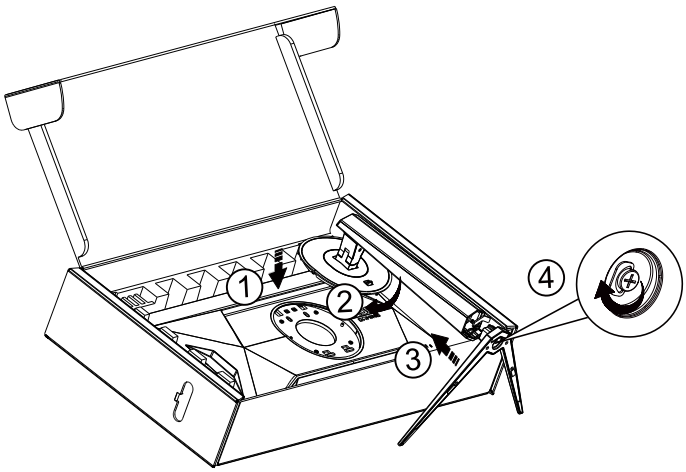
	*	*
		
電源ケーブル	HDMIケーススタンド	DisplayPortケーブル

*すべての国・地域に全種類の信号ケーブルが付属するわけではありません。詳細については、お買い上げの販売店または AOC 支社にご確認ください。

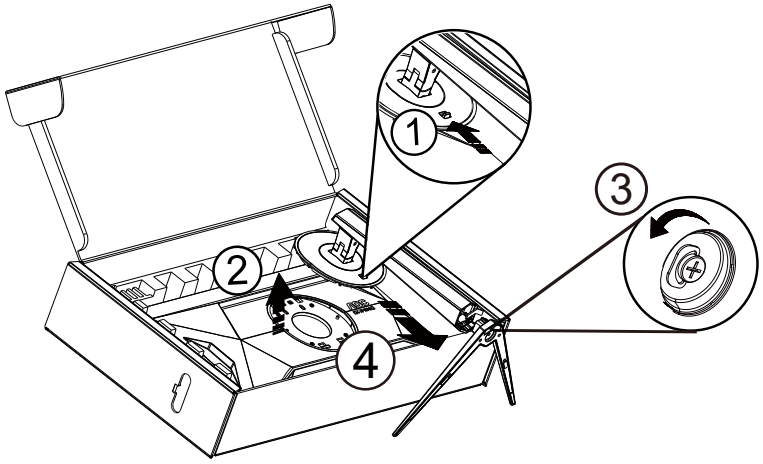
スタンドとベースの取り付け

以下の手順に従って、ベースの取り付けまたは取り外しを行ってください。

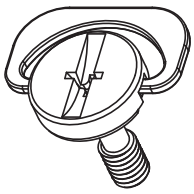
取り付け :



取り外し :

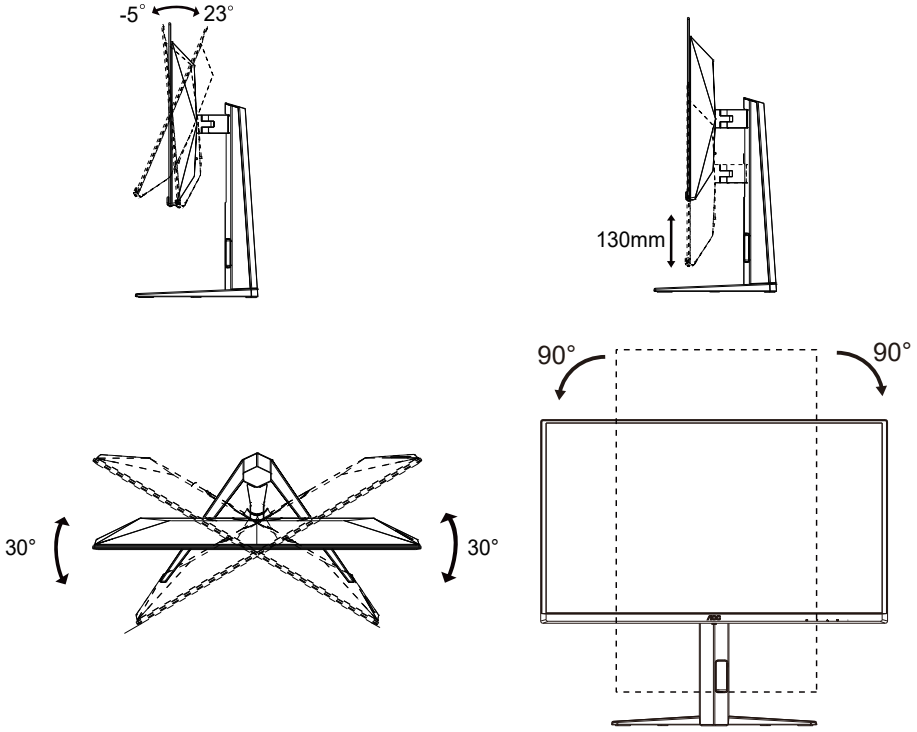


ベース用ネジの仕様 : M6*23 mm（有効ねじ長 5.5mm）



視野角の調整

最適な視聴環境を実現するため、User 設定として画面上に自身の顔全体が映る位置を確認し、好みに合わせてモニターの角度を Adjust してください。
モニターの角度を調整する際は、本体が転倒しないようスタンドをしっかり支えてください。
モニターは以下のように Adjust (調整) できます。



注記：

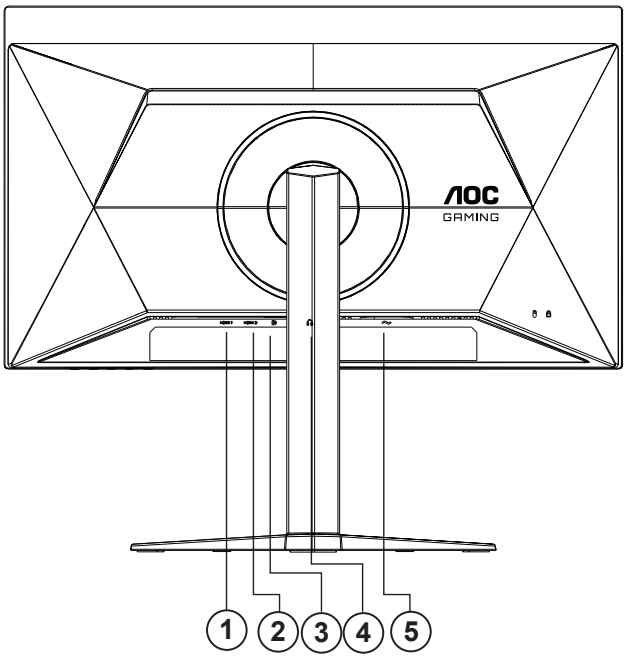
角度を変更する際は、OLED スクリーンに触れないでください。OLED スクリーンに触れると破損の原因となることがあります。

警告

- パネル剥がれなどの画面破損を防ぐため、モニターを下方向に -5 度以上傾けないでください。
- モニターの角度を Adjust (調整) する際は、画面を押さないでください。ベゼルのみを持って操作してください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. HDMI 1
2. HDMI 2
3. DisplayPort
4. イヤホン
5. 電源

PC への接続

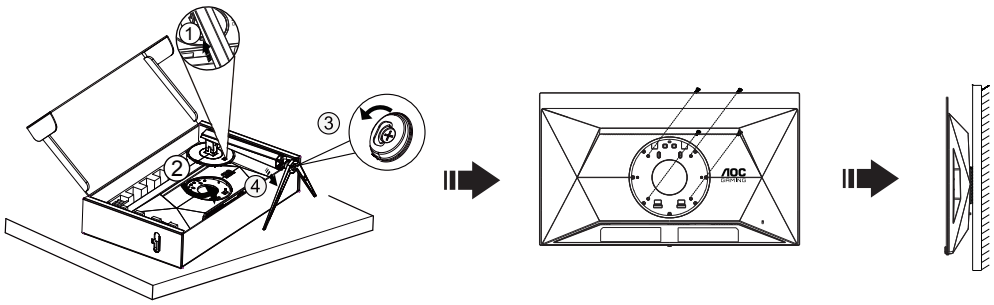
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかりと接続してください。
2. コンピュータの電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
3. ディスプレイ用信号ケーブルをコンピュータ背面の映像端子に接続してください。
4. コンピュータおよびディスプレイの電源コードを Near (近い) コンセントに差し込んでください。
5. コンピュータおよびディスプレイの電源を On (オン) にしてください。

モニターに画像が表示されれば、設置は完了です。表示されない場合は、「トラブルシューティング」を参照してください。

機器を保護するため、接続時は必ず PC および OLED モニターの電源を Off (オフ) にしてください。

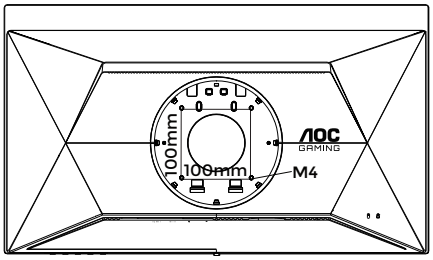
壁掛け設置

オプション壁掛けアームの設置準備

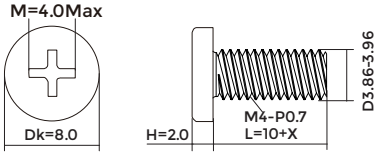


本モニターは、別途ご購入いただいた壁掛けアームに取り付け可能です。作業前に必ず電源を切断してください。以下の手順に従って作業してください：

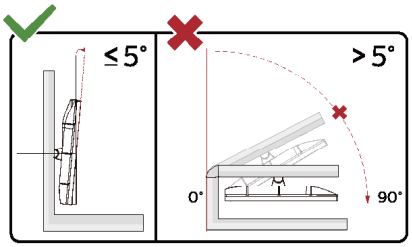
1. スタンドを取り外してください。
2. メーカーの指示に従い、壁掛けアームを組み立ててください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に配置し、アームのネジ穴とモニター背面のネジ穴の位置を合わせてください。
4. 4 本のネジを穴に挿入し、確実に締め付けてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法については、オプションの壁掛けアームに付属の取扱説明書を参照してください。



壁掛けハンガーのネジ仕様：
M4*(10+X)mm (X= 壁掛けブラケットの厚み)



注記：VESA マウント用ネジ穴はすべてのモデルに搭載されているわけではありません。詳細については、販売店または AOC 公式窓口にお問い合わせください。壁掛け設置の際は、必ずメーカーにご相談ください。



* ディスプレイのデザインは図と異なる場合があります。

警告：

1. パネル剥がれなどの画面破損を防ぐため、モニターを下方向に -5 度以上傾けないでください。
2. モニターの角度を Adjust (調整) する際は、画面を押さないでください。ベゼルのみを持って操作してください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort/HDMI で動作します
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下のとおりです。www.AMD.com でもご確認いただけます

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ（R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く）
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ（R9 270/X、R9 280/X を除く）

プロセッサー

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

NVIDIA® G-SYNC® Compatible 機能

1. NVIDIA® G-SYNC® Compatible 機能は DisplayPort でのみ動作します。
2. G-Sync による最適なゲーミング環境をご利用いただくには、G-Sync 対応の NVIDIA 製 GPU ボードを別途ご購入ください。

G-Sync システム要件
G-Sync モニターに接続するデスクトップコンピューター：
対応グラフィックスカード：G-Sync 機能を使用するには、NVIDIA GeForce® GTX 650 Ti BOOST 以上のグラフィックスカードが必要です。
ドライバー：R340.52 以降
オペレーティングシステム：
Windows 11
Windows 10
Windows 8.1
Windows 7
システム要件：GPU が DisplayPort 1.2 に対応している必要があります。

G-Sync モニターに接続するノートブックコンピューター：
対応グラフィックスカード：NVIDIA GeForce® GTX 980M、GTX 970M、GTX 965M GPU 以上
ドライバー：R340.52 以降
オペレーティングシステム：
Windows 11
Windows 10
Windows 8.1
Windows 7
システム要件：GPU から直接出力される DisplayPort 1.2 に対応している必要があります。

NVIDIA G-Sync に関する詳細については、以下のサイトをご覧ください：https://www.nvidia.com/en-us/support

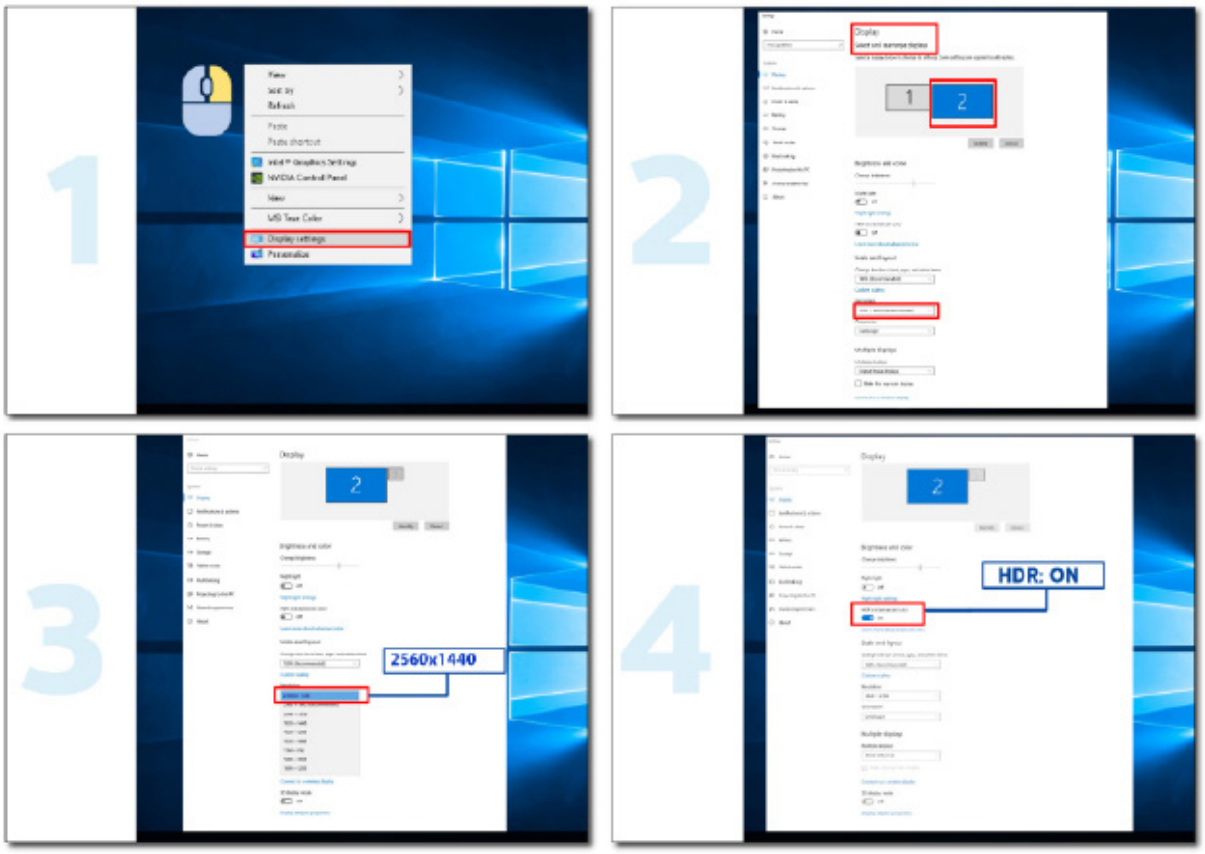
HDR

HDR10 Format の入力信号に対応しています。
プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイは自動的に HDR 機能を有効にする場合があります。ご使用の機器およびコンテンツの互換性に関する Information については、機器メーカーおよびコンテンツプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能が不要な場合は、HDR 機能を「Off (オフ)」に Select (選択) してください。

注記：

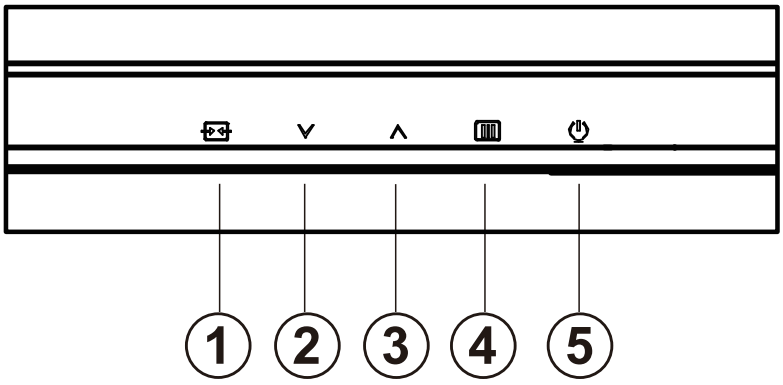
1. V1703 より前の WIN10 Version では、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は必要ありません。
2. WIN10 Version V1703 では、HDMI インターフェースのみが使用可能であり、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. 3840x2160@50Hz/60Hz/120Hz は、Blu-ray Player、Xbox、PlayStation でのみ推奨されます。
4. ディスプレイ設定：

a. ディスプレイの Resolution は 2560*1440 に設定されており、HDR は On (オン) にプリセットされています。
b. アプリケーション起動後、Resolution を 2560*1440 に変更すると（利用可能な場合）、最適な HDR 効果を得ることができます。



Adjust (調整)

ホットキー



1	Source (ソース)/Exit (終了)
2	User (ユーザー設定) カスタムキー (14)/ 減少
3	Dial Point (ダイヤルポイント)
4	Menu (メニュー)/Enter (入力)
5	電源

Menu (メニュー)/Enter (入力)

OSD を表示させるか、選択項目を確定させるために押してください。

電源

電源ボタンを押してモニターを On (オン) にしてください。

Dial Point (ダイヤルポイント)

OSD が表示されていない状態で Dial Point (ダイヤルポイント) ボタンを押すと、Dial Point (ダイヤルポイント) の表示 / 非表示が切り替わります。

User (ユーザー設定) カスタムキー (Game Mode (ゲームモード))/ 減少

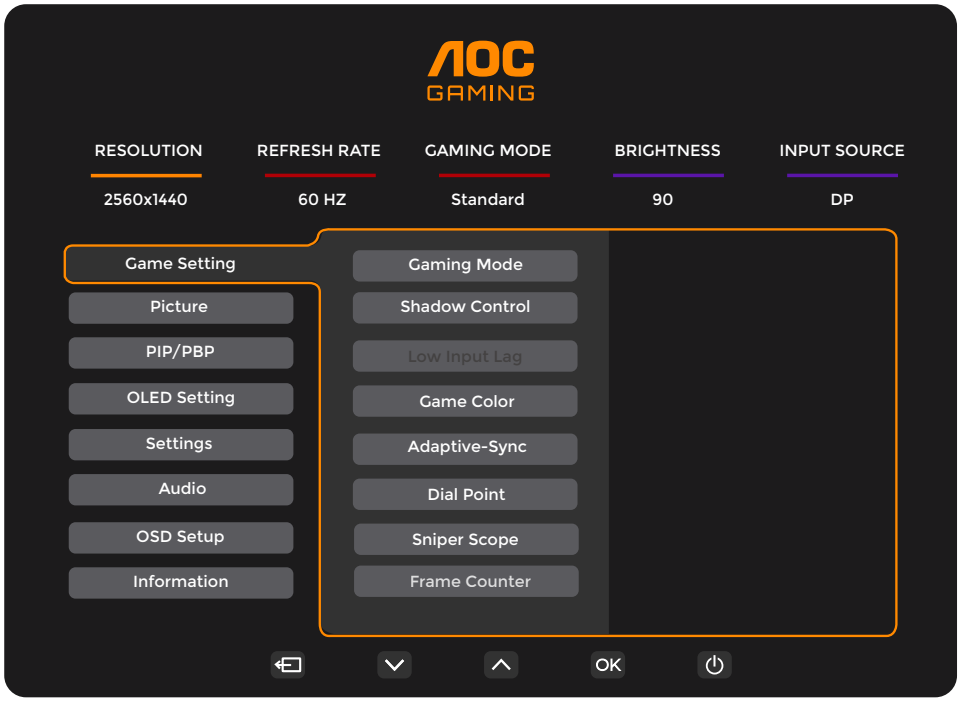
このショートカットキー機能は、OSD Menu (メニュー) からカスタマイズ可能です： Game Mode (ゲームモード) 、 Sniper Scope (スナイパースコープ)、 。Frame Counter (フレームカウンター) 工場出荷時の初期設定はです。
Game Mode (ゲームモード)
OSD が表示されていない状態で「∨」キーを押すと Gaming Mode (ゲーミングモード) 機能が起動します。その後、「∨」または「∧」キーを押して、Game (ゲーム) の Type (タイプ) に応じた Gaming Mode (ゲーミングモード) (Standard (スタンダード)、FPS、RTS、Racing (レース)、Gamer 1 (ゲーマー 1)、Gamer 2 (ゲーマー 2)、または Gamer 3 (ゲーマー 3)) を選択してください。

Source (ソース)/Exit (終了)

OSD が閉じている状態では、Source (ソース)/Exit (終了) ボタンが Source (ソース) ホットキーとして機能します。
OSD Menu (メニュー) が有効な状態では、このボタンは Exit (終了) キー (OSD Menu (メニュー) を終了するためのキー) として機能します。

OSD 設定

コントロールキーに関する基本的な操作説明です。



1). **MENU ボタン**を押して OSD ウィンドウを開いてください。

2). ∨または∧を押して機能を移動してください。目的の機能が強調表示されたら、**MENU-button/ OK** を押して有効にしてください。∨または∧を押してサブメニュー機能を移動してください。目的のサブメニュー機能が強調表示されたら、**MENU-button/ OK** を押して有効にしてください。

3). ∨または∧を押して Select した機能の Settings を変更してください。 / を押して Exit してください。他の機能を Adjust する場合は、手順 2 ～ 3 を繰り返してください。

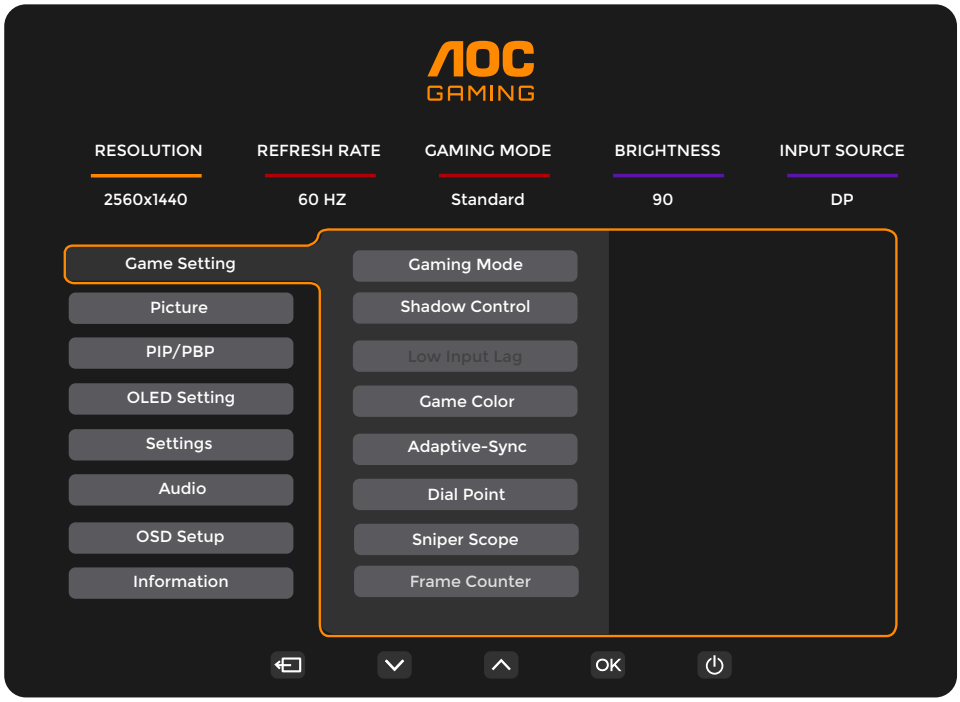
4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターが Off の状態で MENU-button を長押しし、電源ボタンを押してモニターを On にしてください。OSD のロックを解除するには、モニターが Off の状態で MENU-button を長押しし、電源ボタンを押してモニターを On にしてください。

注記：

1). 製品に信号入力が 1 つしかない場合、「Input Select」項目は Adjust（調整）できません。

2). 入力信号の Resolution（解像度）が Native（ネイティブ）解像度である場合、「Image Ratio」項目は無効になります。

Game Setting (ゲーム設定)



Gaming Mode (ゲーミングモード)	Standard (スタンダード)	適切な Web および Mobile (モバイル) Game (ゲーム) における可読性を向上させてください。
	FPS	FPS（ファーストパーソンシューター）Game のプレイに適した設定です。ダークテーマ時の黒 Level を改善します。
	RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）ゲームのプレイに最適なモードです。映像の品質が向上します。
	Racing (レース)	Racing (レース) Game (ゲーム) をプレイする際に、Fastest (最高速) の応答速度と高い Saturation (彩度) を実現します。
	Gamer 1 (ゲーマー 1)	User (ユーザー設定) の設定が Gamer 1 (ゲーマー 1) として保存されました。
	Gamer 2 (ゲーマー 2)	User (ユーザー設定) の優先設定が Gamer 2 (ゲーマー 2) として保存されました。
	Gamer 3 (ゲーマー 3)	User (ユーザー設定) が Gamer 3 (ゲーマー 3) として保存されました。
Shadow Control (シャドウコントロール)	0 ~ 20	Shadow Control (シャドウコントロール) の初期値は 0 です。User (ユーザー設定) で 0 ～ 20 の範囲に Adjust (調整) することで、より鮮明な Picture (写真) を得られます。 Picture (写真) が暗くて細部まで確認できない場合は、0 ～ 20 の範囲で Adjust (調整) して画像を鮮明にしてください。
Low Input Lag	Off (オフ) / On (オン)	フレームバッファを無効にして、入力遅延を低減してください。
Game Color (ゲーム カラー)	0 ~ 20	Game Color (ゲーム カラー) では、より良い写真を実現するために、Saturation (彩度) を Adjust (調整) する 0 ～ 20 の Level (レベル) が用意されています。
Adaptive-Sync	Off (オフ) / On (オン)	Adaptive-Sync/G-SYNC を無効または有効にしてください。 Adaptive-Sync/G-SYNC 実行時の注意：Adaptive-Sync 機能が有効な場合、一部の Game 環境で Flashing が発生することがあります。 注記：HDMI 信号が Input された場合、Adjust 用に Adaptive-Sync オプションが表示されます。
Dial Point (ダイヤルポイント)	Off (オフ) / On (オン) / Dynamic (ダイナミック)	「Dial Point (ダイヤルポイント)」機能は、画面の Center に照準インジケーターを表示し、ゲーマーが First Person Shooter（FPS）Game を正確かつ精密なエイミングでプレイできるように支援します。
Sniper Scope (スナイパースコープ)	Off (オフ) / 1 / 1.5 / 2.0	ローカルで Zoom (ズーム) インし、射撃時のターゲット捕捉を容易にしてください。
Frame Counter (フレームカウンター)	Off (オフ) / Right-Up (右上) / Right-Down (右下) / Left-Up (左上) / Left-Down (左下)	選択したコーナーにディスプレイの垂直周波数を表示します。

HDMI1	Console/DVD/PC	接続されているデバイスの Type を選択してください。 HDMI1 を使用してゲーム機または DVD プレーヤーを接続する場合は、 HDMI1 を PC に設定してください。
HDMI2	Console/DVD/PC	接続されているデバイスの Type を選択してください。 HDMI2 を使用してゲーム機または DVD プレーヤーを接続する場合は、 HDMI2 を PC に設定してください。

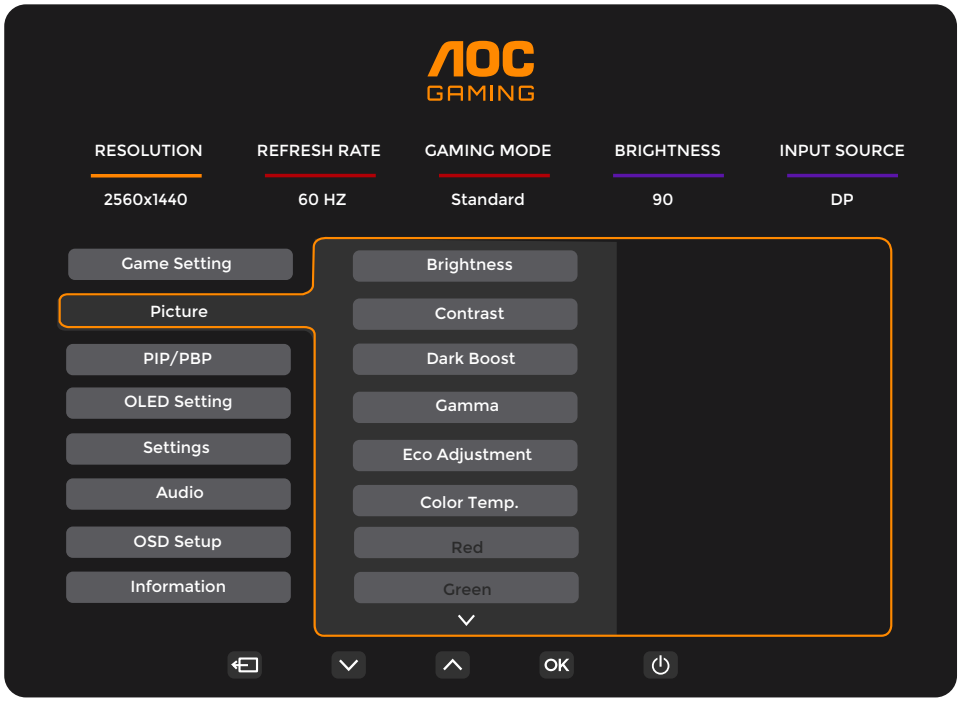
注記：

1). 「Picture」(写真) の「HDR Mode」が Off 以外に設定されている場合、「Shadow Control」および「Game Color」は調整できません。

2). 「Picture」(写真) の「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「Game Mode」、「Shadow Control」、および「Game Color」は調整または選択できません。
「Picture」(写真) の「HDR」が「HDR Peak」、「HDR Image」、「HDR Movie」、または「HDR Game」に設定されている場合、「Game Mode」および「Game Color」は調整または選択できません。

3). 「Picture」(写真) の「Color Space」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されている場合、「Shadow Control」および「Game Color」は調整できません。

Picture (写真)



Brightness (明るさ)	0-100	Backlight (バックライト) の Adjust (調整)。
Contrast (コントラスト)	0-100	デジタルレジスタによる Contrast (コントラスト)。
Dark Boost (ダークブースト)	Off (オフ) / Level1 (レベル 1) / Level2 (レベル 2) / Level3 (レベル 3)	暗い領域または明るい領域の画面ディテールを強調し、明るい領域の Brightness (明るさ) を Adjust (調整) して、過飽和にならないようにしてください。
Sharpness (鮮明度)	0-100	Sharpness (鮮明度) を調整してください。
Gamma (ガンマ)	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	Gamma (ガンマ) を調整してください。
Eco Adjustment (エコー調整)	Standard (スタンダード)	Standard (スタンダード) モード。
	Text (テキスト)	テキストモード。
	Internet (インターネット)	Internet (インターネット) モード。
	Game (ゲーム)	ゲームモード。
	Movie (映画)	Movie (映画) モード。
	Sports (スポーツ)	Sports モード。
	Reading (読書)	Reading (読書) モード。
Color Temp. (色温度)	Warm (暖色)	Warm 色温度。
	Normal (通常)	Normal 色温度。
	Cool (寒色)	Cool 色温度。
	User (ユーザー設定)	色温度を復元。
Red (赤)	0-100	デジタルレジスタによる Red (赤) ゲイン調整値
Green (緑)	0-100	デジタルレジスタによる Green (緑) ゲイン。

Blue (青)	0-100	デジタルレジスタによる Blue (青) ゲイン。
R.Saturation (赤色の彩度)	0-100	R.Saturation（赤色の彩度）を Adjust（調整）してください。
G.Saturation (緑色の彩度)	0-100	G.Saturation（緑色の彩度）を Adjust（調整）してください。
B.Saturation (青色の彩度)	0-100	B.Saturation（青色の彩度）を Adjust（調整）してください。
C.Saturation (シアンの彩度)	0-100	C.Saturation（シアンの彩度）を Adjust（調整）してください。
M.Saturation (マゼンタの彩度)	0-100	M.Saturation（マゼンタの彩度）を調整してください。
Y.Saturation (黄色の彩度)	0-100	Y.Saturation（黄色の彩度）を Adjust（調整）してください。
R.Hue (赤色の色相)	0-100	R.Hue (赤色の色相) を調整してください。
G.Hue (緑色の色相)	0-100	G.Hue (緑色の色相) を Adjust (調整) してください。
B.Hue (青色の色相)	0-100	B.Hue (青色の色相) を調整してください。
C.Hue (シアンの色相)	0-100	C.Hue (シアンの色相) を調整してください。
M.Hue (マゼンタの色相)	0-100	M.Hue (マゼンタの色相) を調整してください。
Y.Hue (黄色の色相)	0-100	Y.Hue (黄色の色相) を調整してください。
HDR	Off (オフ)	使用目的に応じて HDR プロファイルを設定してください。 注記： HDR が検出された場合、Adjust 用の HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR Peak (HDR ピーク)	
	HDR Picture (HDR 写真)	
	HDR Movie (HDR 映画)	
	HDR Game (HDR ゲーム)	
HDR Mode	Off (オフ)	Picture の色彩および Contrast に最適化され、HDR 効果をシミュレートして表示します。 注記： HDR が検出されない場合は、Adjust 用の HDR Mode オプションが表示されます。
	HDR Picture (HDR 写真)	
	HDR Movie (HDR 映画)	
	HDR Game (HDR ゲーム)	
Color Space (色空間)	Panel Native	Standard (スタンダード) Color Space (色空間) パネル。
	sRGB	sRGB Color Space (色空間)。
	DCI-P3	DCI-P3 Color Space (色空間)。
LowBlue Mode (ローブルーモード)	Off (オフ)	色温度を制御して、Bluelight (ブルーライト) の Wave (波) を低減してください。
	Multimedia (マルチメディア)	
	Internet (インターネット)	
	Office (オフィス)	
	Reading (読書)	

Image Ratio (画像比)	フル画面 / アスペクト比 / 1:1 / 17」 (4:3) / 19」 (4:3) / 19」 (5:4) / 19」W (16:10) / 21.5」W (16:9)/ 22」W (16:10)/ 23」W (16:9) / 23.6」W (16:9) / 24」W (16:9)	表示する画像比を選択してください。

注記：

1). 「HDR Mode」がオフ以外に設定されている場合、「Contrast」、「Dark Boost」、「Gamma」、「Eco Adjustment」、「色温度」、「6 軸彩度 / 色合い」、「Color Space」、および「Low Blue Light Mode」は調整できません。

2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「写真」の「HDR」および「Sharpness」以外のすべての項目は調整できません。

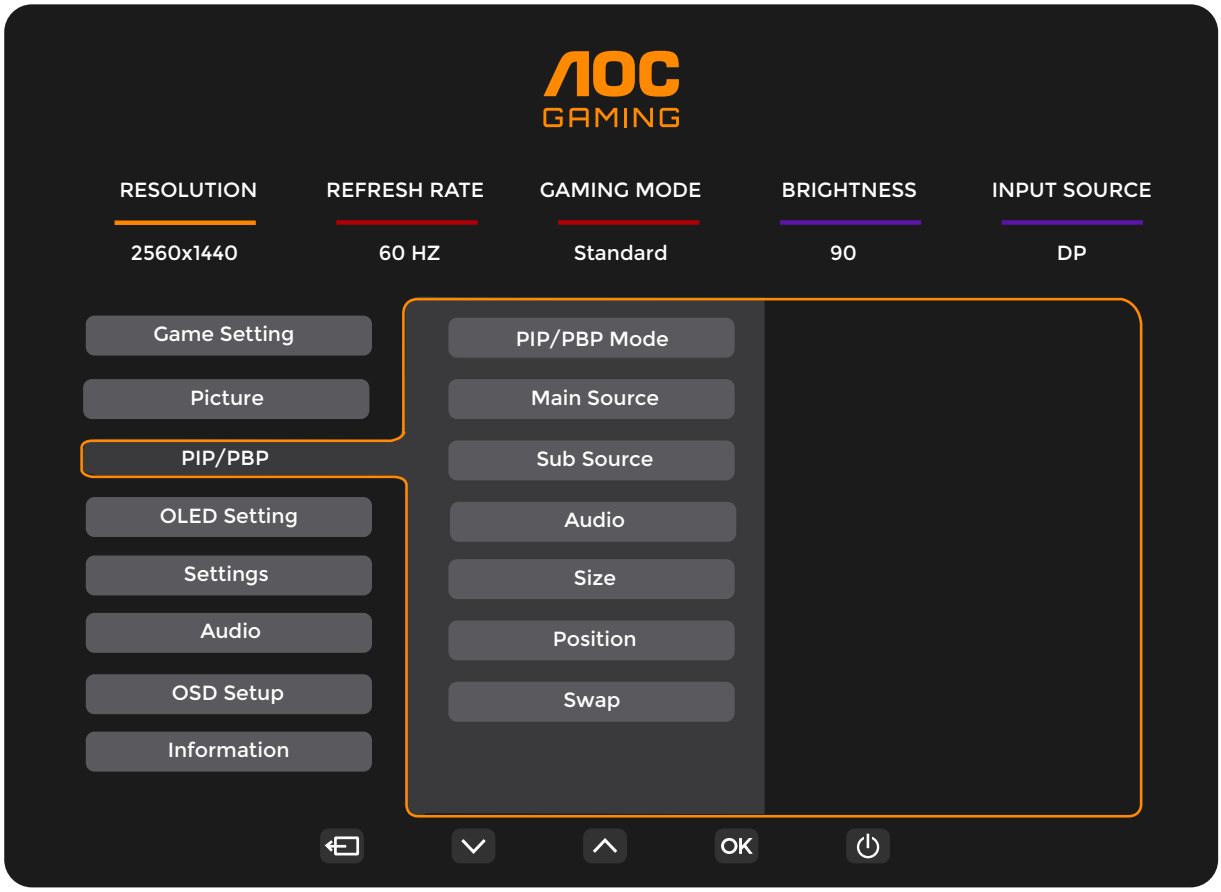
3). 「HDR」が「HDR Enhance」、「HDR Picture」、「HDR Movie」、または「HDR Game」に設定されている場合、「Gamma」、「Eco Adjustment」、「色温度」、「6 軸彩度 / 色合い」、「DCR」、「Color Space」、および「Low Blue Light Mode」は調整できません。

4). 「Color Space」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されているときは、「Contrast」、「Dark Boost」、「Gamma」、「Eco Adjustment」、「色温度」、「6 軸 Saturation/Hue」、「HDR Mode」、「Low Blue Light Mode」を Adjust できません。

5). 「Eco Adjustment」が「Reading」に設定されているときは、「Contrast」、「Dark Boost」、「色温度」、「6 軸 Saturation/Hue」、「DCR」、「Color Space」、「Low Blue Light Mode」を Adjust できません。

6). 「Game Setting」の「Game Mode」が「Standard」以外に設定されているときは、「Eco Adjustment」、「6 軸 Saturation/Hue」、「HDR Mode」、「Color Space」を Adjust できません。

PIP/PBP



PIP/PBP Mode (PIP/PBP モード)	Off (オフ) / PIP / PBP	PIP または PBP を有効 / 無効に切り替えてください。
Main Source (メインソース)		メイン画面の Source (ソース) を Select (選択) してください。
Sub Source (サブソース)		サブ画面の Source (ソース) を選択してください。
Audio (オーディオ)	Main Source (メインソース)	Audio Setup (オーディオセットアップ) を選択してください。
	Sub Source (サブソース)	
Size (サイズ)	Small (小) / Middle (中 央) / Large (大)	画面の Size (サイズ) を Select (選択) してください。
Position (位置)	Right-Up (右上)	画面の位置を設定してください。
	Right-Down (右下)	
	Left-Up (左上)	
	Left-Down (左下)	
Swap (交換)	On (オン): Swap (交換)	画面の Input Source (入力ソース) を Swap (交換) してください。
	Off (オフ): 操作なし	

注記：

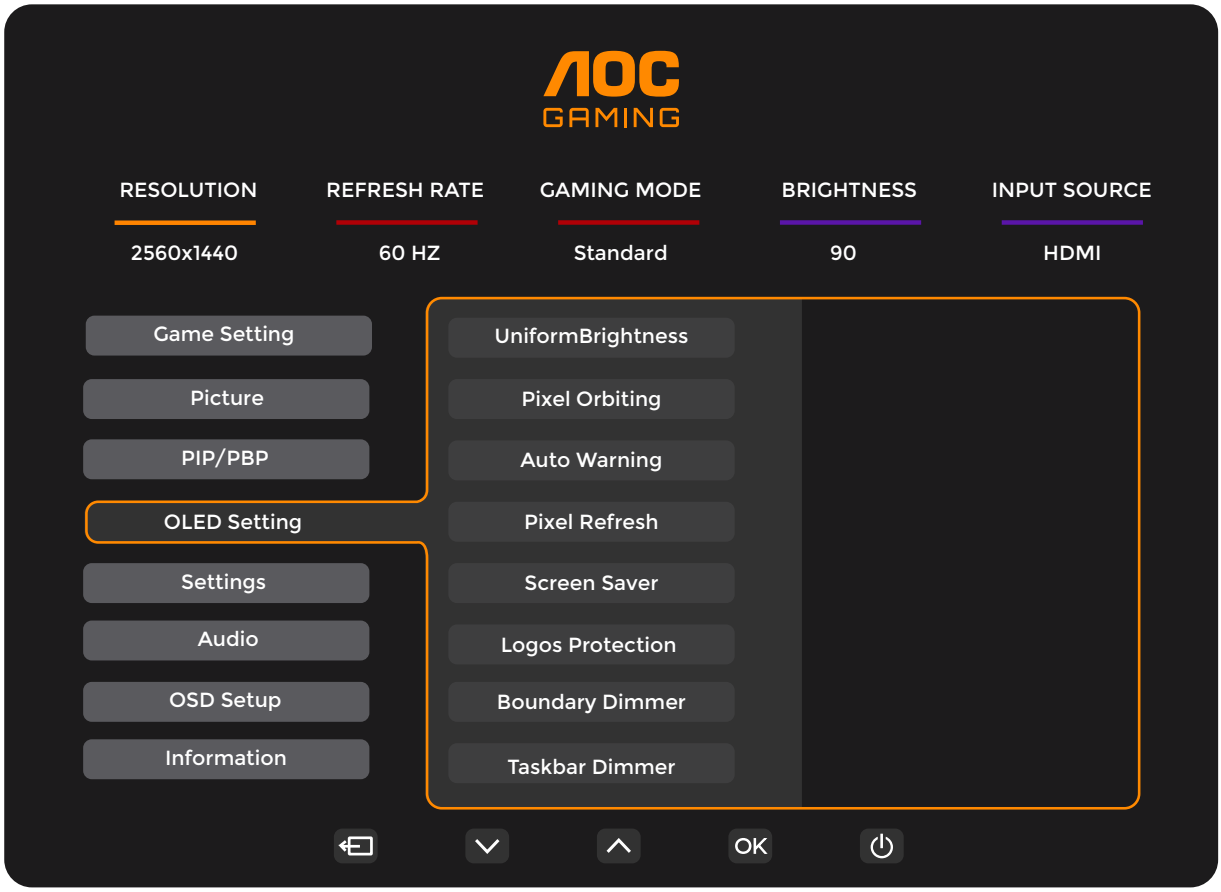
1). 「Picture (写真)」の「HDR」が Off (オフ) 以外の状態に設定されている場合、「PIP/PBP」のすべての項目は Adjust (調整) できません。

2). PIP/PBP が有効な場合、OSD Menu (メニュー) の一部の色関連の Adjust (調整) はメイン画面にのみ有効であり、サブ画面ではサポートされません。そのため、Main Source (メインソース) と Sub Source (サブソース) で色が異なる場合があります。

3) PBP/PIP が有効な場合、Main Source (メインソース)/Sub Source (サブソース) の Input Source (入力ソース) の互換性を以下の表に示します：

PBP/PIP		Main Source (メインソース)		
		HDMI1	HDMI2	DisplayPort
Sub Source (サブソース)	HDMI1	V	V	V
	HDMI2	V	V	V
	DisplayPort	V	V	V

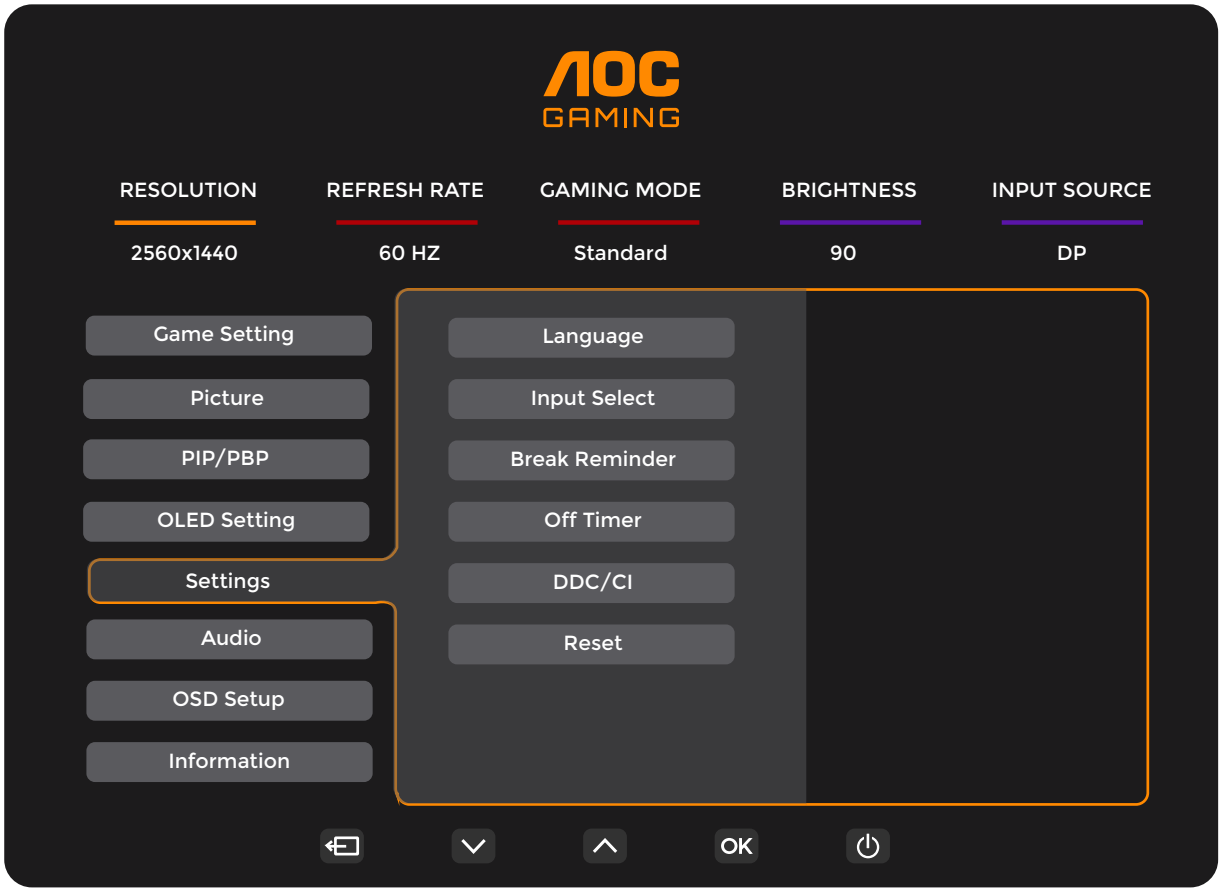
OLED Setting (OLED 設定)



Pixel Orbiting	Off (オフ) / Weak (弱) / Medium (中) / Strong (強)	Orbit 機能は、画像の焼き付きを防止するため、1 秒間に 1 回、ピクセルレベルで表示画像をわずかに Move (移動) させます。 この機能はデフォルトで「On (Weak (弱))」に設定されています。「Weak (弱)」は Move (移動) 量が最も少なく、「Strong (強)」は Move (移動) 量が最も多くなります。「Off (オフ)」にすると Move (移動) が無効になり、画像の焼き付きが発生する可能性が高まります。この設定は OSD Menu (メニュー) で変更できます。
Auto Warning (自動警告)	On (オン)/Off (オフ)	「Pixel Refresh」の Auto Warning (自動警告) 機能を有効または無効に設定します。 本モニターは、累計使用時間が 24 時間に達するごとに「Auto Warning」を自動的に表示し、User (ユーザー設定) に対して「Pixel Refresh」処理の実行を促します。 「Pixel Refresh」の Auto Warning を停止する場合は、「Off」を選択してください。ただし、「Pixel Refresh」の推奨実行間隔に従わない場合、画面の焼き付きリスクが高まるおそれがありますので、ご注意ください。

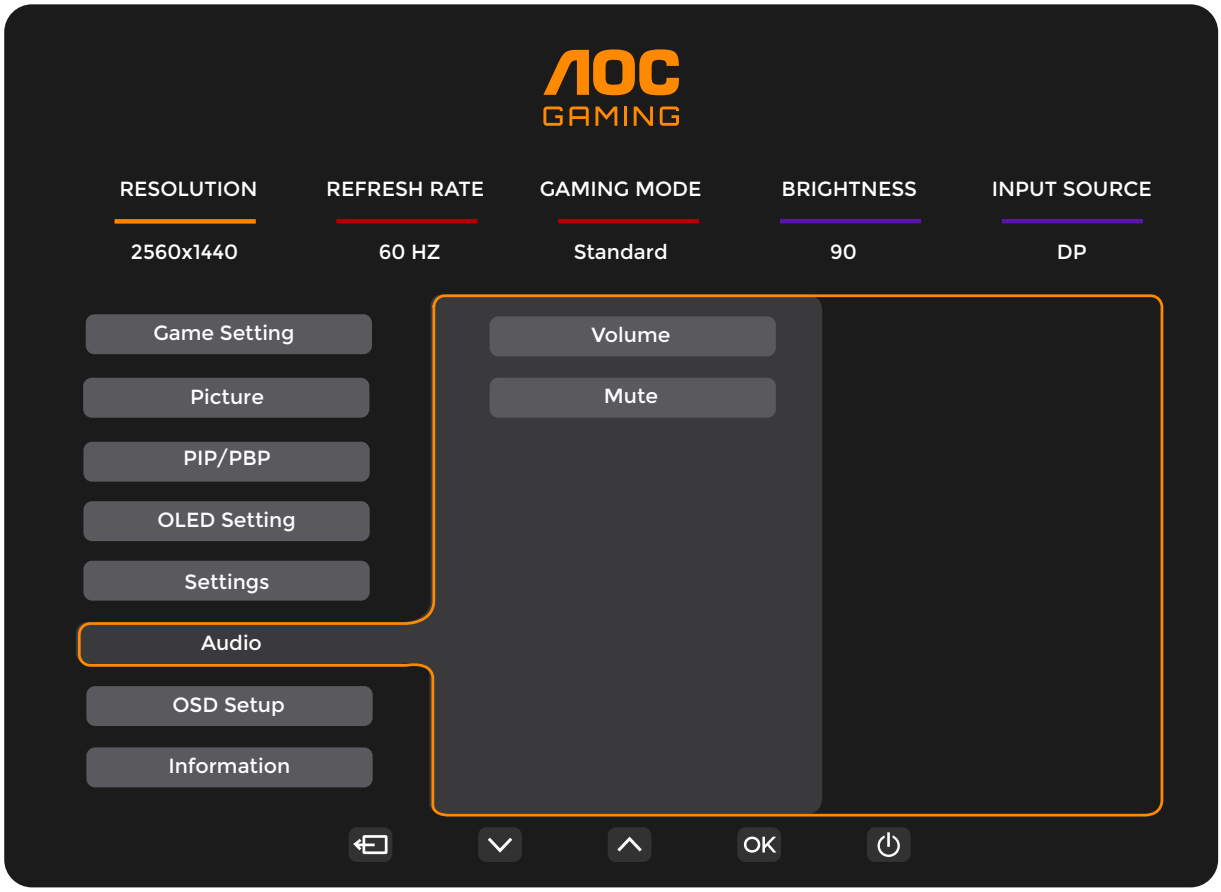
Pixel Refresh (ピクセルリフレッシュ)	On (オン)/Off (オフ)	この機能は、画像残像の軽減に役立ちます。 起動後、Menu (メニュー) のプロンプトから「Yes (はい)」を Select (選択) してください。ディスプレイの画面がオフになり、メンテナンスサイクルが実行されます。サイクルの実行中（約 10 minutes (分)）、電源インジケーターが白色で点滅します（1 秒間 On (オン)/1 秒間 Off (オフ)）。サイクル終了後、電源インジケーターが消灯し、ディスプレイはスタンバイ状態になります。
Screen Saver (スクリーンセーバー)	Off (オフ) / Slow (遅い) / Fast (高速)	Static (静的) な画像が一定時間検出された場合、Screen Saver (スクリーンセーバー) 機能が画面を暗くし、パネルの焼き付きを防止します。動画が検出されると、モニターは Luminance (輝度) を元の動作状態に復帰させます。初期設定は Slow (遅い) ですが、Fast (高速) に変更すると Screen Saver (スクリーンセーバー) がより早く作動します。画面保護のため、Screen Saver (スクリーンセーバー) は常に Slow (遅い) または Fast (高速) でオンにしておくことを強く推奨します。また、ご使用のデバイス側でも Screen Saver (スクリーンセーバー) を設定することをお勧めします。
Logos Protection (マルチロゴ保護)	Off (オフ) / 1 / 2	画面上に複数の Static (静的) なロゴが検出された場合は、Logos Protection (マルチロゴ保護) をオンにしてください。これにより、ロゴが検出された部分の画面を暗くし、パネルの焼き付きを防止します。
Boundary Dimmer (境界ディマー)	Off (オフ) / 1 / 2 / 3	画面フレーム内に黒い領域が生じる特殊な Aspect Ratio (アスペクト比) や分割画面表示において、Boundary Dimmer (境界ディマー) 機能は、Brightness (明るさ) の Level (レベル) 差が Large (大) きい特定領域を自動検出し、当該領域の Brightness (明るさ) を低減します。
Taskbar Dimmer (タスクバーディマー)	Off (オフ) / 1 / 2 / 3	Taskbar Dimmer (タスクバーディマー) 機能により、画面上のタスクバー領域の Brightness (明るさ) が低下します。タスクバー以外の領域では Brightness (明るさ) の変化は生じません。
ThermalProtection (熱保護)	Off (オフ) / On (オン)	モニターの温度が 60℃を超えると、ThermalProtection 機能が自動的に画面の Brightness を下げて適切な放熱を確保します。本モニターでは、この機能を On にしておくことを推奨します。

Settings (設定)



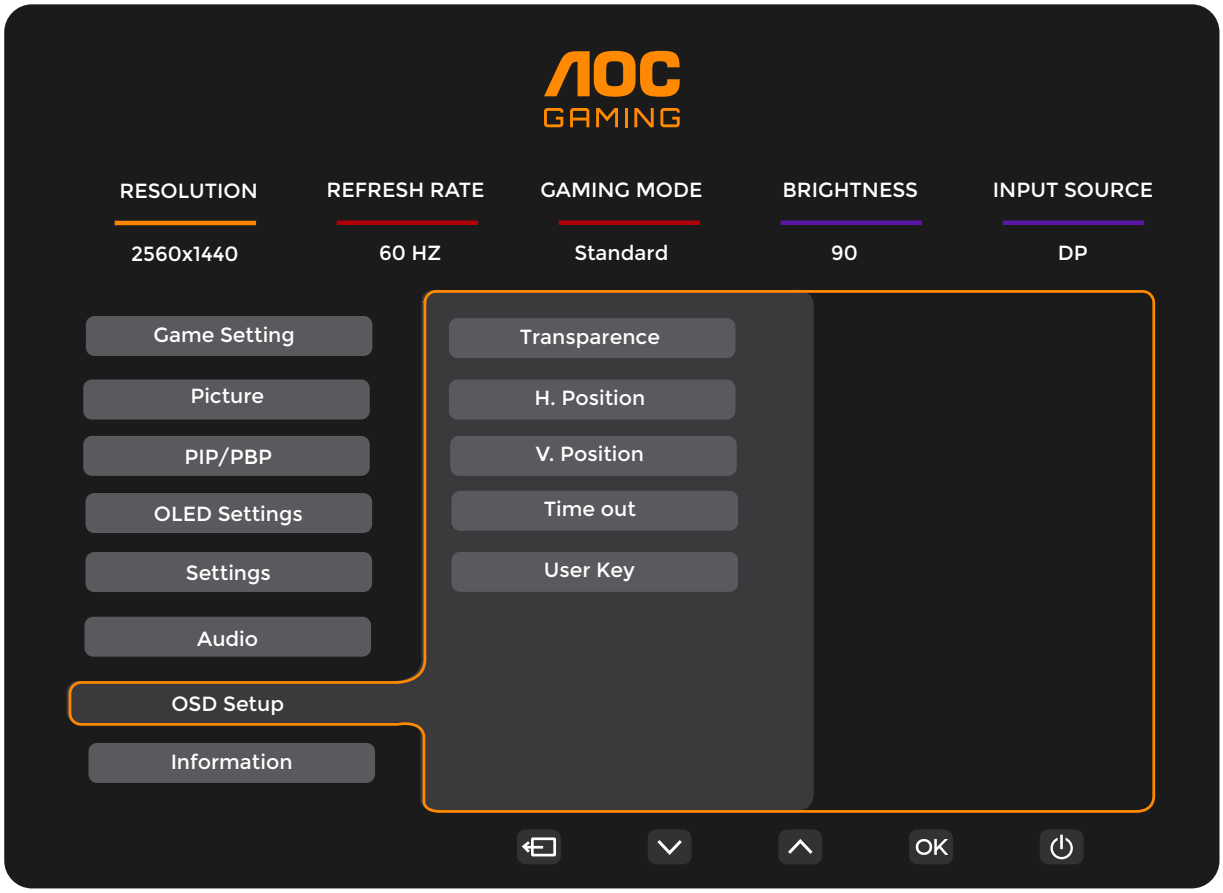
Language (言語)		OSD の Language (言語) を選択してください。
Input Select (入力選択)	Auto (自動) / HDMI1 / HDMI2 / DP	Input (入力) 信号の Source (ソース) を Select (選択) してください。
Break Reminder (休憩 リマインダー)	Off (オフ) / On (オン)	User (ユーザー設定) が 1 時間以上連続して作業した場合、Break Reminder (休憩 リマインダー) が表示されます。
Off Timer (オフタイマー)	0 ～ 24 時間	DC Off (オフ) 時刻を Select (選択) してください。
DDC/CI	No (いいえ) / Yes (はい)	DDC/CI サポートを On (オン)/Off (オフ) に切り替えます。
Reset (リセット)	No (いいえ) / Yes (はい)	Menu (メニュー) を初期設定に Reset (リセット) してください。

Audio (オーディオ)



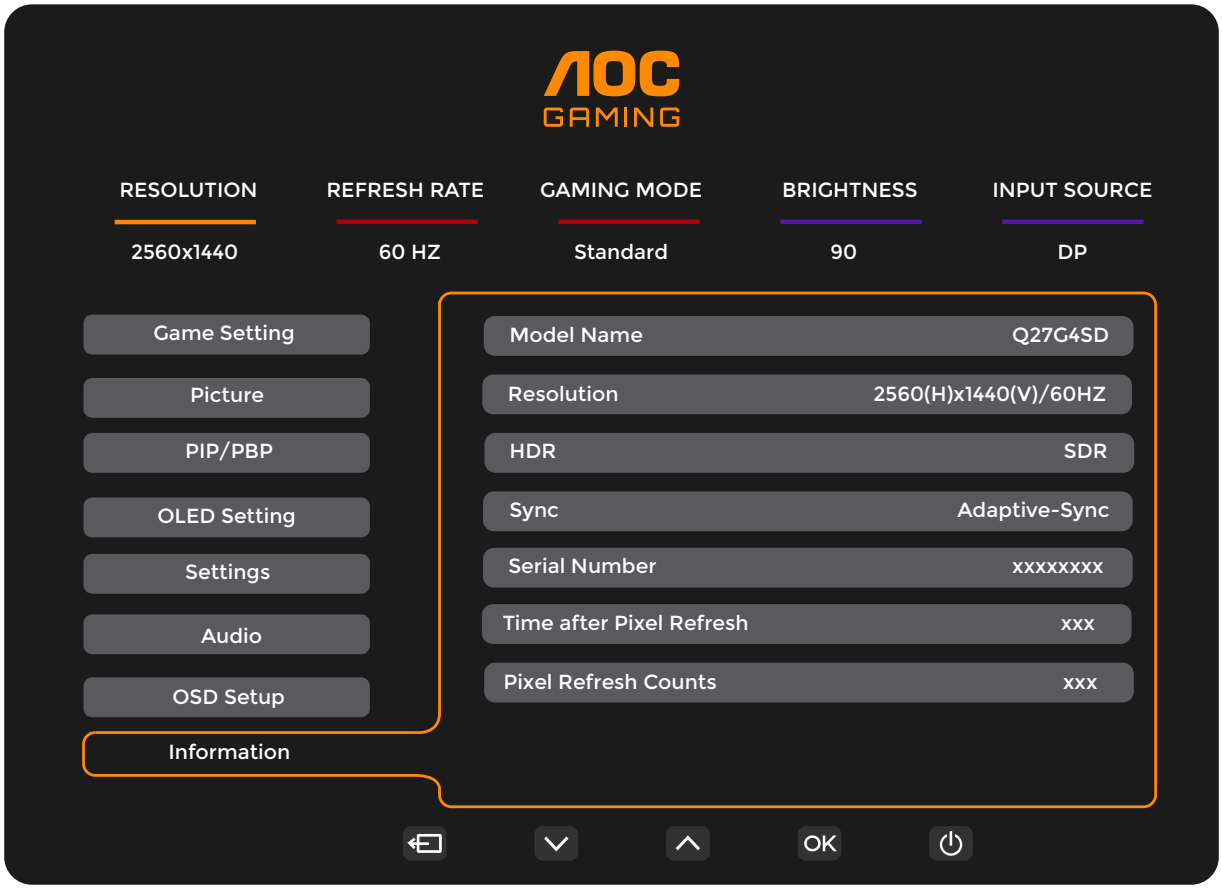
Volume (音量)	0-100	音量の調整。
Mute (ミュート)	Off (オフ) / On (オン)	Volume (音量) を Mute (ミュート) にしてください。

OSD Setup (OSD 設定)



Transparence (OSD 透明度)	0-100	OSD の Transparence (OSD 透明度) を Adjust (調整) してください。
H. Position (水平位置)	0-100	OSD の H. Position (水平位置) を Adjust (調整) してください。
V. Position (垂直位置)	0-100	OSD の V. Position (垂直位置) を Adjust (調整) してください。
Timeout (OSD 表示時間設定)	5-120	OSD Time Out (OSD タイムアウト) を Adjust (調整) してください。
User Key (ユーザーキー)	Gaming Mode (ゲーミングモード) / Sniper Scope (スナイパースコープ) / Frame Counter (フレームカウンター)	User Key (ユーザーキー)「∨」のショートカットメニューを User (ユーザー設定) してください。

Information (情報)



LED インジケーター

状態	LED Color (LED カラー)
Full Power Mode	白
Active-off Mode	オレンジ
Pixel Refresh (ピクセルリフレッシュ) 実行中	Flashing (閃光) 白（1 秒 On (オン) / 1 秒 Off (オフ)）
OLED パネルの故障	Flashing (閃光) オレンジ（1 秒 On (オン) / 1 秒 Off (オフ)）
シャットダウンモード	インジケーターが点灯していません。

トラブルシューティング

問題	解決策
電源インジケーターが点灯していません。	• 電源が On (オン) になっているか確認してください。 • 電源コードが接続されているか確認してください。
電源インジケーターは点灯していますが、画像が表示されません。	• コンピューターの電源が On (オン) になっているか確認してください。 • コンピューターのグラフィックカードが確実に差し込まれているか確認してください。 • ディスプレイの信号ケーブルがコンピューターに正しく接続されているか確認してください。 • ディスプレイの信号ケーブルのプラグを確認し、すべてのピンが曲がっていないことを確認してください。 • コンピューターのキーパッドにある Caps Lock キーのインジケーターで、コンピューターが動作しているか確認してください。
映像が表示されないが、電源インジケーターがオレンジ色に点滅している。	• OLED パネルに異常が発生し、正常に動作していません。AOC のアフターサービス窓口にお問い合わせください。
プラグアンドプレイが機能しません。	• プラグアンドプレイに対応しているか確認してください。 • アダプターがプラグアンドプレイに対応しているか確認してください。
映像が暗い。	• Luminance (輝度) と Contrast (コントラスト) を Adjust (調整) してください。
映像がちらついたり、波打ったりしている。	• 周辺に電磁干渉の原因となる電気機器やデバイスがないか確認してください。
画面に「信号ケーブルが利用できません」または「No Signal (信号なし)」と表示される。	• 信号ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。 • 信号ケーブルのプラグのピンが破損していないかを確認してください。 • 発生した画像残像を解消するには、ディスプレイの Menu から Pixel Refresh (ピクセルリフレッシュ) 機能を有効にして実行してください。本機能を数回実行することで、良好な表示効果が得られます。画面のメンテナンスに関するその他の手順については、公式サイトの User Instructions を参照してください。
画面に「無効なInput (入力)」と表示される。	• コンピューターが不適切な表示モードに設定されていないかを確認してください。詳細ユーザー説明書に記載された表示モードにコンピューターを再設定してください。
画像残像	• OLED パネルの特性上、発生した画像残像を解消するには、ディスプレイの Menu から Pixel Refresh (ピクセルリフレッシュ) 機能を有効にして実行してください。良好な表示効果を得るため、本機能を数回実行することを推奨します。画面のメンテナンスに関するその他の手順については、公式サイトの User Instructions を参照してください。
法規およびサービス	CD マニュアルまたは www.aoc.com（お住まいの国で購入されたモデルを検索し、サポートページで Regulation & Service Information を確認できます）に記載されている Regulation & Service Information を参照してください。

仕様

一般仕様

パネル	Model Name (モデル名)	Q27G4SD	
	駆動方式	OLED	
	表示可能 Size (サイズ)	対角 67.3 cm	
	画素ピッチ	0.2292mm(H) x 0.2292mm(V)	
	表示色数	約 10 億 7 千万色 [1]	
Others (その他)	水平スキャン Range (範囲)	30k~510kHz	
	水平スキャン Size (サイズ)（最大）	590.42 mm	
	垂直スキャン Range (範囲)	48~360Hz	
	垂直スキャン Size (サイズ)（最大）	333.72 mm	
	推奨プリセット Resolution (解像度)	2560 x 1440@60Hz	
	最大 Resolution (解像度)	2560 x 1440@360Hz [2]	
	Plug & Play	VESA DDC2B/CI	
	電源 Source (ソース)	100-240V~ 50/60Hz 2A	
	消費電力	標準時（デフォルトの Brightness (明るさ) および Contrast (コントラスト)）	72W
		最大（Brightness = 100、Contrast = 100）	≤ 95W
		スタンバイモード	≤ 0.5W
物理仕様	コネクター Type	HDMIx2/DisplayPort/ イヤホン	
	信号ケーブル Type	着脱可能	
環境条件	温度	動作時	0° C ～ 40° C
		非動作時	-25° C ～ 55° C
	湿度	動作時	10% ～ 85%（結露なきこと）
		非動作時	5% ～ 93%（結露なきこと）
	高度	動作時	0m ～ 5000m（0ft ～ 16404ft）
		非動作時	0m ～ 12192m（0ft ～ 40000ft）

注記：

[1] 本製品が対応する最大表示色数は 10 億 7 千万色であり、設定条件は以下のとおりです（一部のグラフィックスカードの出力制限により差異が生じる場合があります）

（「V」：対応、「\」：非対応）：

Signal Version / Color Format / 状態 / 色ビット数	HDMI2.1		DisplayPort1.4	
	YCbCr420 YCbCr422	YCbCr444 RGB	YCbCr420 YCbCr422	YCbCr444 RGB
2560x1440 360Hz 10bits	\	V	V	V
2560x1440 360Hz 8bits	\	V	V	V
2560x1440 300Hz 10bits	\	V	V	V
2560x1440 300Hz 8bits	\	V	V	V
2560x1440 240Hz 10bits	\	V	V	V
2560x1440 240Hz 8bits	\	V	V	V
2560x1440 200Hz 10bits	\	\	V	V
2560x1440 200Hz 8bits	\	\	V	V

2560x1440 165Hz 10bits	\	V	V	V
2560x1440 165Hz 8bits	\	V	V	V
2560x1440 144Hz 10bits	\	V	V	V
2560x1440 144Hz 8bits	\	V	V	V
2560x1440 60Hz 10bits	\	V	V	V
2560x1440 60Hz 8bits	\	V	V	V
Low (低) Resolution (解像度) 10 bpc	V	V	V	V
Low (低) Resolution (解像度) 8 bpc	V	V	V	V

[2]: HDMI2.1 Input (入力) で QHD 360Hz 10.7 億色（RGB または YCbCr 4:4:4 Format (形式)）の Resolution (解像度) を実現するには、DSC 対応のグラフィックスカードを使用してください。DSC 対応の詳細については、グラフィックスカードの製造元にお問い合わせください。

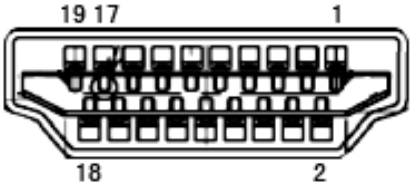
DisplayPort1.4 Input (入力) で QHD 240Hz 10.7 億色（RGB/YCbCr 4:4:4 Format (形式)）以上の表示を行うには、DSC 対応のグラフィックスカードが必要です。DSC 対応の詳細については、グラフィックスカードの製造元にお問い合わせください。

プリセット表示モード

Standard (スタンダード)	Resolution (解像度) （± 1Hz）	水平周波数（KHz）	垂直周波数（Hz）
VGA	640 × 480@60Hz DMT	31.469	59.94
MAC モード	640 × 480@67Hz MAC	35	66.667
VGA	640 × 480@72Hz DMT	37.861	72.809
	640 × 480@75Hz DMT	37.5	75
	640 × 480@100Hz	51.08	99.769
	640 × 480@120Hz	61.91	119.518
DOS モード	720 × 400@70Hz DOS	31.469	70.087
SVGA	800 × 600@56Hz DMT	35.156	56.25
	800 × 600@60Hz DMT	37.879	60.317
	800 × 600@72Hz DMT	48.077	72.188
	800 × 600@75Hz DMT	46.875	75
	800 × 600@100Hz	63.68	99.662
	800 × 600@120Hz	77.425	119.854
MAC モード	832 × 624@75Hz MAC	49.725	74.55
XGA	1024 × 768@60Hz DMT	48.363	60.004
	1024 × 768@70Hz DMT	56.476	70.069
	1024 × 768@75Hz DMT	60.023	75.029
	1280 × 1024@60Hz DMT	63.981	60.02
	1280 × 1024@75Hz DMT	79.976	75.025
	1920 × 1080@60Hz DMT	67.5	60
QHD	2560 × 1440@60Hz	96.482	60.001
	2560x1440@100Hz （DisplayPort）	151	100
	2560x1440@120Hz	183	120
	2560x1440@144Hz	231.555	144.002
	2560x1440@165Hz	242.551	165
	2560x1440@200Hz （DisplayPort）	294	200
	2560x1440@240Hz	385.921	240.001
	2560x1440@300Hz	441	300
	2560x1440@360Hz	578.88	360
PBP	1280x1440@60Hz(PBP)	89.45	59.913
	1280x1440@75Hz(PBP)	111.972	74.998
	1280x1440@100Hz (HDMI PBP)	149.3	100
	1280x1440@120Hz(PBP)	179.157	119.998
	1280x1440@144Hz(PBP)	214.994	144.002
	1280x1440@165Hz (DisplayPort PBP)	246.347	165.002

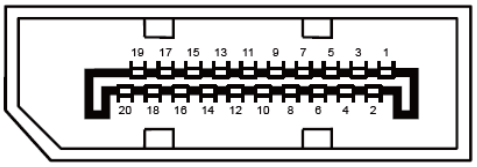
注記：VESA Standard (スタンダード) によると、異なるオペレーティングシステムやグラフィックスカードにおいてリフレッシュレート（フィールド周波数）を算出する際、一定の誤差（+/-1Hz）が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の名目上の Refresh Rate (リフレッシュレート) は四捨五入されて表記されています。実際の仕様については製品本体をご確認ください。

ピン割り当て



19 ピン カラーディスプレイ信号ケーブル

ピン No (いいえ)	信号名	ピン No (いいえ)	信号名	ピン No (いいえ)	信号名
1.	TMDS Data 2+	9.	TMDS Data 0-	17.	DDC/CEC Ground
2.	TMDS Data 2 Shield	10.	TMDS Clock +	18.	+5V Power
3.	TMDS Data 2-	11.	TMDS Clock Shield	19.	Hot Plug Detect
4.	TMDS Data 1+	12.	TMDS Clock-		
5.	TMDS Data 1Shield	13.	CEC		
6.	TMDS Data 1-	14.	予約（デバイス上は N.C.）		
7.	TMDS Data 0+	15.	SCL		
8.	TMDS Data 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン No (いいえ)	信号名	ピン No (いいえ)	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	Hot Plug Detect
9	ML_Lane 1 (p)	19	DP_PWR 復帰
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

Plug and Play

Plug & Play DDC2B 機能

本モニターは、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知でき、使用する DDC の Level に応じて、表示能力に関する追加の Information を通信できます。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを介して EDID Information を要求できます。

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE